

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑩ 特許出願公開

⑪ 公開特許公報 (A)

昭55—54926

⑫ Int. Cl.³

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和55年(1980)4月22日

A: 47 L 9/04
11/166748—3B
6354—3B発明の数 1
審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭ タービンポリッシャー

門真市大字門真1006番地松下電
器産業株式会社内

⑮ 特 願 昭53—129096

⑯ 出 願 人 松下電器産業株式会社

⑰ 出 願 昭53(1978)10月19日

門真市大字門真1006番地

⑱ 発 明 者 中澤敏一

⑲ 代 理 人 弁理士 中尾敏男 外1名

明 細 書

1. 発明の名称

タービンポリッシャー

2. 特許請求の範囲

電気掃除機等に接続する吸排パイプと、吸引気流で回転するタービン室と、上記タービン室を内周し、一部に吸込ノズルを設けたタービン室と、上記タービン室の軸により駆動される回転駆動体とを設け、上記吸込ノズルを前記回転駆動体を配設した空間に連通させたことを特徴とするタービンポリッシャー。

3. 発明の詳細な説明

本発明は、電気掃除機等の吸引装置に接続して使用するタービンポリッシャーに関するもので、タービン室により駆動される吸排力により、回転駆動体を回転させ、更に回転駆動体により押え飛ばされた塵埃等を電気掃除機等の吸引力で吸引することを目的としている。

従来のタービンポリッシャーは、吸引された塵埃が通る通路が2つあり、一方はタービン室内を

通過する通路、他方は回転駆動体近辺に通じ、塵埃等を吸込む通路であり、この2つの通路の切替え調整により、塵埃を吸込む必要があり、面倒であるだけでなく、磨きながら塵埃を吸込ませようとするとき、吸引が2つに分かれるため、タービン室により駆動される吸排力が低下し、回転駆動体の回転数が低下するという欠点を有していた。

本発明は、上記従来の欠点を解消するもので、以下その実施例を添付図面にもとづいて説明する。図において、1はタービン室を内蔵したポリッシャーの本体、2は本体1の外周に固着したバンパー、3は電気掃除機延長管等の吸引装置に接続する排気パイプ、4はタービン室を内蔵したタービン室、5はタービン室4の一部に設けた吸込ノズル、7はタービン室5の両側に延長したタービン室軸、8はタービン室軸7の両端に固着されたウォーム、9は各ウォーム8と運動するウォームホイール、10は各ウォームホイール9の周縁に設けられた回転軸で、他端はそれぞれ回転駆動体11を差込自在に固着している。そして、上記回転駆

き体 11 の回転方向は、それぞれ逆回転し、正面から見ると、内側に巻込むような回転方向にしている（図面に回転方向は図示）。この回転駆き体 11 を配設した空間 7 8 には前記した吸込ノズル 6 が連通している。12 はタービン車軸 7 を軸支する軸受であり、ビス等でタービン室 4 に固着されている。又、回転駆き体 11 には、ブラシ、フェルト等を設ければよい。

上記構成において、排気パイプ 3 に排気管を接続すると、吸込ノズル 6 から空気が吸込まれ、上記吸込ノズル 6 で絞られた気流がタービン室 4 に衝突し、タービン室 4 を回転させた後、排気パイプ 3 を通り排気管に吸込まれる。この時、タービン室 4 の回転は、タービン車 5 と固着したタービン車軸 7 から、ウォーム 8 により伝達され、回転駆き体 11 に伝達される。この時、回転駆き体 11 の回転により、塵埃が、まき上げられるが、これら塵埃は回転駆き体 11 の回転方向が互いに内側に回転するため、本体 1 底面中央に寄せられ、本体 1 底面に設けられた吸込ノズル 6 により吸込ま

れる。この場合、使用しているタービン車 5 は、塵埃が通過しても使用できるダスタータービンを使用しているため、家庭で発生する塵埃に対しては、何ら支障なく回転力を出すことができる。

このように本発明によれば、掃除機等を接続すれば、回転駆き体 11 を配設した空間に吸込ノズルを連通させているから、簡単に床等の塵やブラッシングによる汚れ落としをしながら、同時にそこで発生した塵埃を吸引することができるという効果をしているものであり、従来の問題を完全に払拭しているものである。

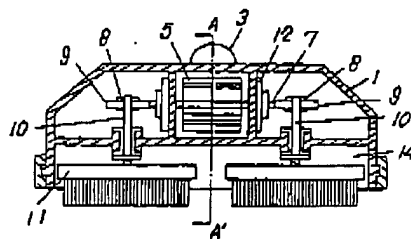
4. 図面の簡単な説明

第 1 図は本発明の一実施例におけるターボリッシャーの正面断面図、第 2 図は第 1 図の A-A 線にける側断面図、第 3 図は第 2 図の B-B 線にける断面図である。

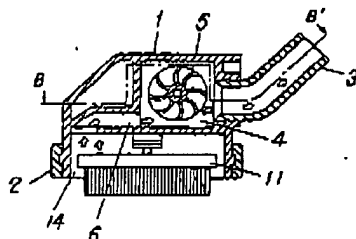
1 ……本体、3 ……排気パイプ、4 ……タービン室、5 ……タービン車、6 ……吸込ノズル、11 ……回転駆き体。

代理人の氏名 井理士 中 尾 敏 男 ほか 1 名

第 1 図



第 2 図



第 3 図

